

# 令和2年度 日本医師会 死体検案研修会（上級）プログラム

---

## < 座学講義 (e-learning 形式 (オンデマンド型)) >

- ・期間内に各講義動画を受講者専用サイトにて視聴、確認テストを実施。
- ・受講者から質問をメール等で受け付け、それに対する回答・解説を後日、追加で掲載。

※講義動画視聴期間：令和3年2月15日（月）11時～令和3年3月15日（月）15時（予定）

1. わが国の死因究明制度	青木 康博	（名古屋市立大）	30分
2. 死体現象と死後経過時間推定	池松 和哉	（長崎大学）	30分
3. 窒息死（総論）	池松 和哉	（長崎大学）	60分
窒息死（各論）			
4. 死亡診断書・死体検案書の作成上の留意点	井濱 容子	（横浜市立大学）	60分
死体検案の実際と検案の留意点			
5. 損傷（総論）	近藤 稔和	（和歌山県立医科大学）	60分
損傷（各論）			
6. 死因論	近藤 稔和	（和歌山県立医科大学）	30分
7. 異常環境死	清水 恵子	（旭川医科大学）	30分
8. 内因性急死	木下 博之	（香川大学）	30分
9. 在宅死、入浴死	福永 龍繁	（科学警察研究所）	30分
10. 家庭内虐待	林 敬人	（鹿児島大学）	30分
11. 乳幼児死亡	久保 真一	（福岡大学）	30分
12. 中毒死	石井 晃	（名古屋大学）	30分
13. 死亡時画像診断	岩瀬博太郎	（千葉大学、東京大学）	30分

---

## < 見学実習 >

- ・座学講義を視聴後、監察医務機関等における監察医業務または医学部法医学教室等における法医解剖等の見学実習を実施。

※期間・日数：講義動画を視聴後より、令和3年9月30日（木）までの間の1日間  
（ただし、今後の感染状況等を踏まえ、期間を変更する場合あり）